

学校経営目標：夢と希望をはぐくむ学校

教育目標： 考える子 思いやりのある子 やりぬく子

本宮市立本宮小学校

学校だより第2号

令和4年3月7日

校長 穂山俊之



本小だより

6年生ありがとうの会

3月1日(火)の3,4校時、「6年生ありがとうの会」が行われました。今年度も新型コロナウイルス対策として、体育館に一堂に会しておこなうのではなく、校内テレビ放送を活用したり、6年生が各クラスを訪れたりするなどして実施しました。

ここまで学校のリーダーとして様々な場面で活躍してくれた6年生へ感謝の気持ちを伝えるために、全校生が心を込めて準備を進めてきました。各クラスで行われたゲームも体育館の中の掲示物も、様々なアイデアと感謝の思いが詰まったものになりました。「ありがとう」の気持ちがあふれたものになっていて、参加している6年生全員が、笑顔いっぱいになっていました。

各クラスに分かれてのゲームのほか、6年生より5年生への鼓笛、委員会、登校班の引き継ぎセレモニーもおこなわれ、「いよいよ僕たち、わたしたちの順番だ！」と、引き締まった表情をみせる5年生代表者の姿が印象的でした。

会の最後、6年生から、全校のみんなへ感謝の気持ちをこめて、呼びかけメッセージと事前にVTR収録した歌の発表がありました。さすがは6年生！後輩達への心のこもったメッセージと歌声は、心にじーんと響く、素晴らしい発表でした。

また、6年生の発表の後は、先生方からのサプライズプレゼントとして、6年生が入学した頃から現在までのスライドショーが公開され、6年生は当時を思い出しながら、嬉しそうに、そして懐かしそうに鑑賞していました。

今回は、5年生が長い時間をかけて企画・準備し、下級生への協力呼び掛けや当日の司会・進行をがんばりました。おかげで、感謝の気持ちがあふれる、すてきな会となりました。

5年生のみなさん、どうもありがとう。いよいよバトンタッチですね。期待しています！



6年生からバトンタッチ

新しい班長、副班長のもとでの登校が始まっています

6年生ありがとうの会で、登校班旗の引き継ぎがあったことをうけ、翌2日（水）より多くの班で、新しい班長、副班長のもとでの登校が始まっています。

正式には新1年生が入学してからの班となりますが、それまでは、6年生と交通安全専門員や見守り隊の方々に見守っていただきながら、安全に気をつけて集団登校を実施していきます。



登校の様子を見てみると、新班長さんは、周りを気にしながら、少し照れた表情でしたが、立派に班長を務めていました。もちろん、本宮小の伝統のひとつである「停まってくれたドライバーさんへのお礼」もきちんと継承されていました。素晴らしい！

子どもたちの新年度への意欲や期待が感じられた、登校風景でした。



交通安全専門員さんへの感謝の会

3月4日（金）のお昼の時間、子どもたちの登下校を見守ってくれている地域の方々を代表して、交通教育専門員の長尾さんをお招きし、感謝の会を実施しました。

交通教育専門員の方々の見守りのおかげで、今年度も交通事故が発生することなく、子ども達が安全に登下校することができました。心より感謝申し上げます。



その感謝の気持ちを込めて、代表児童がお礼の言葉を述べた後、感謝状と各学年が作成したメッセージ集をお渡ししました。

専門員の長尾さんには、これからも十分に気を付けて登下校してほしいというお話をいただきました。

新しい班長さんの心にも響いたことでしょうか。ありがとうございました。

全員が安全に登校できるよう、これからもどうぞよろしく願いいたします。



養護教諭による性に関する指導 2年生 おへそのひみつ & 1年生 たいせつなからだ

2月の後半、2年生と1年生それぞれで、養護教諭による性に関する指導がありました。2年生の授業テーマは「おへそのひみつ」、1年生は「たいせつなからだ」です。

2年生では「おへそにはどんな役割があるのかな？」という疑問を解決していく中で、赤ちゃんが母親のおへその緒でつながっていることやおへその緒を通して赤ちゃんが栄養やきれいな空気をもらっていること、そして、いらなくなったものを母親の体へ返していることなどを学びました。

授業の終わり、実際の赤ちゃんと同じ重さぐらいでできている人形を抱っこしました。ひとりひとり、穏やかな表情で、赤ちゃん人形を抱っこしている様子が印象的でした。

1年生では、男の子と女の子の体の同じところや違うところ、体にある「プライベートゾーン」について理解し、人に見せたりさわらせたりしないことを約束しました。

かけがえのない大切な生命、そして体。今後は、今まで以上に自分や友だち、家族を大切にしたり、健康や安全に気を付けたりして生活していきましょうね。

